

告 諭

曹洞宗はお釈 そうどうしゆう さまをご本尊とし、歴代の祖師が相承してこられた御仏の教えにしたがい、正しい信仰生活を送ることを宗旨としております。

両祖として仰ぐ道元禪師と瑩山禪師は、坐禪を中心とした生活の全てが御仏の行いであり、その功德を普く人々に回らせなさいとお示しくされました。多くを求めてしまう生き方を見つめ直し、自己をつつしみ、ともに思いやり、分かち合う心豊かな社会の実現を、常に望んでおります。

今、私たちの心は不安に苛まれて止みません。絶えることない凄惨な事件や争いに胸を痛め、災害に涙し、他者との関わりに思い悩むような、苦悩に満ちた社会を生きております。

こうした世の中であって、お釈 さまと両祖さまは、いかにして心やすらかに生きるかをお示しくなさっています。御仏の前に静かに坐り、ご先祖様に思いをよせて掌を合わせ、身心を調べて、

一 仏両祖の教えを今こそ実践して参りましょう。

南無釈 牟尼仏 なむしやくむにぶつ

南無高祖承陽大師道元禪師 なむこうそじょうようだいしどうげんぜんじ

南無太祖常濟大師瑩山禪師 なむたいそじょうさいだいしけいざんぜんじ

合掌

平成三十年四月一日

曹洞宗管長 そうどうしゆうかんちよう

江川辰三 えがわしんざん